

令和3年度

当初予算の特徴

南九州市では、将来都市像である「人と自然が共生する 活気あふれる 住みよいまち 南九州市」を目標として掲げ、南九州市総合計画に基づきまちづくりを進めています。ここでは、令和3年度の当初予算の特徴について紹介します。

子育て支援の充実

1 子育て世代包括支援センター事業

【407万円】

子育て世代包括支援センターを活用し、地域の特性に応じた、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供します。



2 保育所等整備交付金事業

【4億5491万円】

市内保育所および認定こども園の整備に要する経費を補助し、安心・安全な保育環境の充実に寄与します。

教育環境の充実

1 小・中学校情報機器整備事業

【3154万円】

児童・生徒ひとり1台のタブレット端末を整備し、ICTを活用することで全ての子どもたちを取り残すことなく学びを保障できる環境の実現を目指します。



2 市内高等学校活性化事業

【892万円】

市内3つの高等学校の活性化を図るため、各校活性化協議会の活動費を補助するとともに、在校生が受検する各種検定の受検料の一部を助成することで、地域の活性化と人材育成を目指します。

産業の振興

1 産学官金連携による農業所得向上プロジェクト事業

【1170万円】

道の駅川辺やすらぎの郷を拠点に加工商品の開発、販売促進による6次産業化の推進のほか農産物直売の利用促進などの支援を行います。

2 商工業活性化・経営基盤強化事業

【1748万円】

商工会と連携し、新たな視点で取り組む事業者や団体などを積極的に支援するほか、コロナ禍の中で安心・安全な旅行商品の構築などの新しい

観光形態の導入に向けた取り組みを推進します。

地域保健・医療の充実

1 新型コロナウイルスワクチン接種事業

【1億4883万円】

市民を対象とした新型コロナウイルスワクチンの接種を行い、感染症の拡大を防止します。

2 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業

【1155万円】

生活習慣病対策・フレイル対策としての保健事業と介護予防を一体的に実施することで、健康寿命の延伸を図ります。

住みよいまちづくり

1 集落支援員設置事業

【1080万円】

市内各地区の状況を把握し、地域力の維持・強化を図ることを目的とした集落支援員を配置し、地域自治組織の機能強化を図ります。

2 防犯関係対策事業

【1117万円】

市内の防犯環境を整備するための防犯カメラ設置や通学路の照明設置など、安全で安心なまちづくりを推進します。

地域防災力の向上

1 災害対策事業

【4960万円】

避難所の開設や災害用資材の備蓄により災害に備えるほか、避難所開設状況報告システムの導入や防災マップの更新などを行います。